

(様式3)

事業所名 グループホームやまゆりの家

## 目標達成計画

作成日: 令和2年3月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	実践時、職員同士や入居者への声掛けが足りなかったり、声が小さく聞こえない等の反省が多く聞かれる。	周囲の状況を見ながら、入居者を安全に避難誘導する事ができる。	①火災発生場所や災害時の様々な状況を想定し、シュミレーションを行う。(年4～5回) ②実践時、大きな声で職員同士声をかけ合い、連携を図る。 ③入居者を避難誘導する際は、大きな声で分かりやすい声掛けを行う。 ④実践後、反省や意見等を出し合い検討する。 ⑤反省・意見・検討等を記録し、全職員に回覧し情報を共有する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。